資源物のリサイクル

■資源物のゆくえ

市民の皆さんに分別していただいた資源物は、それぞれの品目ごとにリサイクルされ、新たな製品に生まれ変わります。

プラスチック資源

異物を取り除き、プレスして運ばれます。

細かく砕き、洗浄後、造粒します。これを「ペレット」といいます。

ペレットを加熱溶融すると、擬木やパレットなどプラスチック製品の原材料となります。また、ペレット以外に、造粒物として加熱し、ガス化などにより化学原料や還元剤としても再生利用されます。

古紙

プレスして運ばれます。

古紙繊維を離解し、異物除去、脱墨、漂白工程を経て、古紙パルプになります。

紙すき、脱水、乾燥工程後、ロール状に巻き上げます。

品目により次のように再生利用されます。

- **新聞** ➡ 新聞、週刊誌など
- **雑誌・その他の紙** ➡ ボール紙、絵本など
- **紙パック** ➡ トイレットペーパーなど
- **段ボール** ➡ 段ボール箱、紙筒など

古布

プレスして運ばれます。

素材・長さ・色別に選別されます。

用途によって次のように再利用されます。

- 国内外で中古衣類として使用。
- 機械の油拭きなどに使用する「ウエス」として使用。
- 原料の綿などに戻し、クッション材や断熱材として使用。

缶・びん・ペットボトル

資源選別施設

アルミ缶

分けられて、プレスされます。

スチール缶

分けられて、プレスされます。

びん

3種類のびん（無色・茶色・その他の色）と残りに分けられます。

ペットボトル

分けられて、プレスされます。

リサイクル工場など

アルミ缶

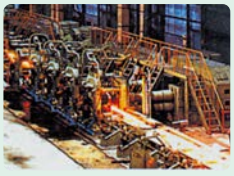
溶解炉の中で溶かされます。

固めて、アルミ再生地金にします。

アルミ合金となり、アルミ缶などに再生利用されます。

スチール缶

溶解炉の中で溶かされます。



製品にするため、熱を持った状態で引き伸ばされます。

金属材料として建築資材などに再生利用されます。

びん

細かく砕いて綺麗に洗います。

加熱溶解します。

新たに「びん」をつくる材料のほか、グラスウールなどに再生利用されます。

ペットボトル

破砕・洗浄を行いフレークにします。

フレークを加熱溶融して繊維やペット素材に加工します。

繊維製品や、製品パッケージ、ペットボトルとして再生利用されます。